



栃木市国際交流協会 だより

2018年3月31日発行

Tochigi City International Center

第10号

外国人説明会

★防災教室



11月12日（日）、栃木中央小学校体育館にて、NPO法人栃木県防災士会の稲葉茂理事長ほか、3人の防災士の皆様のご指導をいただき、外国人住民のための防災教室を初めて開催しました。

今回は、ネパールやベトナム出身の外国人住民の皆さんや日本人ボランティアなど42人が参加しました。

まずは、災害・防災について知るDVDを見てから、防災の常識に関する〇×クイズ、身近な避難所探しをしました。

それから、避難所体験として、非常食の五目ごはん作りを見学し、実際に食べてみました。その後、新聞紙でスリッパ作りやレジ袋で三角巾やおむつカバー作りの体験をして、防災への知識を高めていただきました。

★介護保険説明会



栃木市から、介護保険に関する外国語の冊子の作成依頼があり、英語、中国語、スペイン語、ネパール語版の冊子を作成し、その冊子を使用して、外国人住民の皆様を対象とした「介護保険説明会」を4回開催しました。

まずは、通訳者が外国語で、介護保険の制度について、介護保険以外のサービスについて、老人福祉施設・健康福祉センターなどの紹介を読み上げたあと、参加者から質問を受け付けました。

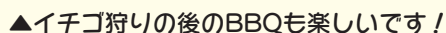
外国人住民の皆様からは、誰もが介護保険に入らなければならないのかとか、介護保険は65歳にならないと使えないのかなど、たくさんの質問が出て、関心の高さがわかりました。今回の説明により、お年寄りばかりでなく、みんなが暮らしやすい栃木市を作るための制度であることを理解していただくことができました。



▲上位入賞者の皆さん

※ほか6名の方が審査員特別賞を受賞しました。

アトラクションとして、お囃子の演奏があり、また、コンテスト終了後の交流会では、発表者と来場者が一緒になってゲームに参加したり、会話を楽しんだり、大盛況のうちに、終了することができました。



5月28日（日）は、都賀地域のイチゴ農家でイチゴ狩りをし、つがの里でバーベキューを楽しみました。ペルー、ブラジル、中国など総勢100人が参加しました。甘いイチゴとお肉をおなかいっぱい食べ、大満足の日でした。

2018 とちぎインターナショナルまつり



▲二胡の演奏



▲サンバショー



▲ALTコーナー



▲世界の雑貨コーナー



▲世界の料理コーナー



▲アフリカンパーカッション

3月11日（日）、大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）の広場において、毎年恒例のとちぎインターナショナルまつりを開催しました。今年も天候に恵まれ、約600名の来場者で賑わいました。

ステージでは、二胡演奏、アフリカンパーカッション、サンバショーなど13団体が出演し、また、世界の料理のコーナーは、ペルー、ブラジル、インドアジア料理や、世界の雑貨店、栃木市ALTグループのゲームコーナーなど19店舗が出店し、大人から子どもまで、交流を楽しみました。

防災研修



▲大風体験をしました！

7月9日（日）、外国人住民の皆様に、防災に対する意識を高め、災害に対する備えをしていただけるよう、ネパールなど21人が参加して、防災研修を行いました。

今回は、栃木県防災館において、地震、火災、大雨、大風等の疑似体験をしていただきました。

ぶどう狩り&BBQ



▲大平地域特産の美味しい巨峰を採りました。

9月3日（日）、大平地域のぶどう園で、ぶどう狩りを、かかしで、バーベキューを楽しみました。中国、ペルー、ブラジルなど75人が参加しました。

今年は、戸長屋敷へも立ち寄り、藍のたたき染めや二条大麦で作る麦茶作りも体験しました。

ピザ焼き体験&里山ウォーキング



▲本格的ピザ窯で焼きました！

9月24日（日）、ペルー、ベトナム、ミャンマーなど41人が参加して、都賀町の大柿コミュニティセンターで、ピザ作り体験と大柿花山を散策するウォーキングを初めて行いました。

石窯で焼くピザは、本格的で、アツアツのうちにいただくとおいしさは最高でした。

山では珍しい植物や昆虫と触れ合い、自然に囲まれた環境の中で、ウォーキングをのびのびと楽しむことができました。

着物で街歩き 和菓子作り 茶道体験



▲正座はちょっと苦手、お茶会に参加！

11月3日（祝）、着物を着て蔵の街を歩き、和菓子工房で和菓子を作り、抹茶のお点前を頂くという日本文化体験に、スリランカ、ミャンマー、ベトナムからの留学生など38人が参加しました。

横山郷土館では、「蔵の街茶友会」の皆様のお茶会に参加し、日本のおもてなしの精神を学びました。

日本庭園では、写真を取り合い、国の家族や友人に報告した人もたくさんいたそうです。

国際交流バスツアー



▲みなと横浜…で記念写真をパチリ

2月18日（日）、毎年人気のバスツアーは、中国、ペルー、ブラジルなど42人が参加して、神奈川県横浜市へ行ってきました。

横浜中華街での昼食、赤レンガ倉庫街でのショッピング、横浜港クルーズなどを楽しみました。特に、カップヌードルミュージアムでのオリジナルのカップめん作りは、参加者に大好評でした。

日本家庭料理教室



▲今日もおいしくできました！

林原幸映さんを講師に、ペルーなど15人の皆さんが参加して、日本の家庭料理教室を8回開催しました。

回数を重ねるごとに、しょうゆやみそなどの日本の調味料の使い方もわかってきました。

作ったメニューは、親子丼、お好み焼き、おでん、豚汁、さばの味噌煮、オムライス、冷やし中華、ロールキャベツなどです。

世界の料理交流会① パラグアイ料理編

日 時：12月13日（水）
場 所：大宮公民館 調理実習室
講 師：斎藤 エリサ
参加者：18人
メニュー：ミネラーザ・パルメジャーナ（カツレツ）
レモラーチャ（赤カブのサラダ）
ムース・デ・リモン（レモンムース）
★ スペインほか、先住民グアラニー族の伝統を受け継いだ料理であることに特徴があるそうです。



▲現地ではよく食べられています。

世界の料理交流会② 韓国料理編

日 時：1月21日（日）
場 所：大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）調理室
講 師：金 奉子
参加者：21人
メニュー：白菜キムチ、チヂミ
★ 本格的な白菜キムチ作りに挑戦しました。
下漬けした白菜の葉の一枚一枚に、下ごしらえした具材を挟み込んでいく作業は、とても楽しそうでした。



▲安心安全な手作りキムチの完成です。

国際理解教室講師派遣



5/25	栃木高校	外国人との交換会	パラグアイ
6/8	大宮北小	総合的な学習「世界の中の私」	パラグアイ、ネパール、タイ
11/11	大宮南小	大南祭ワールドツアーへようこそ	フィリピン、パラグアイ
12/1	栃木西中	総合的な学習「世界から学ぶ」	中国、韓国、タイ、ネパール、パラグアイ
11/27	吹上小	国際理解教室	韓国、ネパール
2/21	千塚小	国際理解教室	パラグアイ
2/28	千塚小	国際理解教室	ネパール

今年度も、学校からの依頼を受けて、外国人講師を派遣し、その国の文化や料理、学校生活などを紹介していただくことで、外国を身近に感じ、関心を高めていただいています。

金華市訪問団来栃



5月31日、金華市政治協商会議の胡錦全副主席を団長とする金華市訪問団一行6人が来訪し、栃木市役所を視察見学し、鈴木俊美市長を表敬訪問しました。

外国語講座



9月から3月にかけて、英会話入門、初級英会話、中級英会話、中国語会話、ハングル基礎入門、スペイン語会話入門、ドイツ語会話入門、やさしいフランス語会話とシャンソンの8つの講座を開講しました。

講 座 名	日 程	回数	受講生
英会話入門	9/4～3/12	20	14人
初級英会話	9/6～ 2/7	20	16人
中級英会話	9/4～ 3/5	20	11人
やさしい中国語会話	9/6～1/24	20	8人
ハングル基礎入門	9/2～2/25	20	5人
スペイン語会話入門	9/1～ 2/2	20	7人
ドイツ語会話入門	9/1～2/24	20	8人
やさしいフランス語会話とシャンソン	9/13～3/14	12	5人



日本語指導ボランティア養成講座



▲受講生は、とても熱心に学んでいました。

9月16日から全5回で、神山英子さんを講師に、日本語指導ボランティア養成講座を開催しました。

今回は、日本語教室で広く使用されているテキスト「みんな日本語」の使い方、教え方を中心に教えていただき、15人が受講しました。

また、1月と2月には、日本語教室のボランティアの皆さんを対象に、日頃の課題を解決する勉強会を2回開催しました。



▲斎藤エリカさん

斎藤さんは、市内に住むスペイン語圏の皆様との相談員として、通訳や翻訳の業務で活躍しています。

パラグアイ共和国 Republic of Paraguay

面積 40万6752平方キロメートル（日本の約1.1倍）

人口 約685万人（2016年）

首都 アスンシオン

言語 スペイン語、グアラニー語



私は、1997年、約20年前に、初めて日本へ来ました。私が生まれ育ったパラグアイは、南米のブラジルとアルゼンチンに挟まれた内陸国です。国民のほとんどが、先住民のグアラニーと白人の混血メスチソで、南米の中でも、のどかな田舎という雰囲気の国です。

私は、小学校から中学校までの9年間、ほとんどの日系人が毎週土曜日に通う日本語学校で、日本語を学びました。1クラスは20人程度、日本と同じ教科書を使い、日本人の先生から、歴史や文化を教えていただきました。現在、私がスペイン語と日本語の両方を使いこなし、通訳や翻訳の仕事をさせていただけるのも、両親のおかげだと、とても感謝しています。

しかし、日本に来たばかりの私は、すべてがスムーズに日本で生活ができたわけではありません。ほかの外国人に比べれば、言葉の問題はそれほど感じませんでした。人生において、初めて国を離れて、仕事をするということは、困難な経験もたくさんありました。中でも、顕微鏡を使う検査の仕事では、急激に視力が落ちて、メガネをかけるようになりました。

現在は、自分がさまざまな困難を乗り越えてきた経験と語学力を活かして、相談員としての新しい仕事にチャレンジしている毎日です。少しでも、自分を頼っていただけるよう、外国人の皆さんの力になれるよう、頑張りたいと思っています。

5月からは、FMくらの多言語情報コーナーで、スペイン語を担当します。栃木市の情報をお伝えするばかりでなく、パラグアイのことを紹介したり、スペイン語のワンポイントレッスンもする予定です。どうか皆さん、聴いてくださいね！

私の実家から、車で3時間ほどのところに、世界的に有名なイグアスの滝があります。滝までは、人が徒歩で行くことができ、近くには、宿泊できるホテルもあります。また、ヘリツアーやボートツアーなどもあり、家族旅行や思い出作りに、最高の観光地です。



会 員 募 集 !

協会事業は、会員の皆様のご支援とご協力により運営されています。

ぜひ、趣旨にご賛同いただける方は、会員にご加入ください。

- | | | |
|-------------|----|---------|
| (1) 個人会員 | 年額 | 2,000円 |
| (2) 家族会員 | 年額 | 3,000円 |
| (3) 団体・法人会員 | 年額 | 10,000円 |

平成30年5月から、FMくらら857の「とち介PのHAPPY TOWN」で、多言語情報コーナーが始まります。英語、中国語、スペイン語、ネパール語、フィリピン語の5か国語で、栃木市の情報をお伝えします。

日本語教室

土曜日クラス	第1・3土曜日 10:00~11:30 大平公民館	無料	初級
日曜日クラス	毎週日曜日 10:00~11:30 第5地区コミュニティセンター	1か月 1,000円	初級



▲新たに開講した大平公民館のクラス

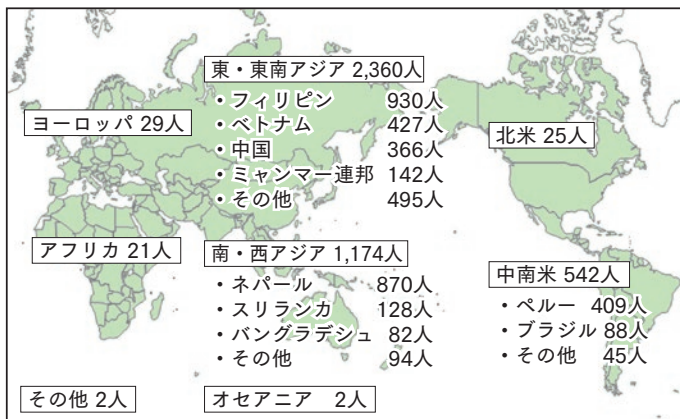
在住外国人相談窓口業務

スペイン語の相談員が対応しています！

毎週火曜日	栃木市役所 市民生活課外国人相談窓口	9:00~17:00
毎週木曜日	栃木市国際交流協会外国人相談窓口	9:00~17:00
第1・第3水曜日		

☆通訳・翻訳業務を承ります。

栃木市外国人登録者数



H30.3.31現在	男	女	合 計
外国籍 (栃木市全体)	2,526人	1,629人	4,155人
栃木地域	1,200人	893人	2,093人
大平地域	992人	490人	1,482人
藤岡地域	88人	53人	141人
都賀地域	83人	76人	159人
西方地域	23人	20人	43人
岩舟地域	140人	97人	237人
栃木市全人口	80,705人	81,131人	161,836人

発行

栃木市国際交流協会 (TIC)
〒328-0016
栃木市入舟町 15 番 5 号 栃木市役所入舟庁舎
TEL: 0282-25-3792 FAX: 0282-25-3928
E-mail: info@tic-tochigi.jp URL: http://www.tic-tochigi.jp